

【資料編】「市町村別健康寿命」等の変化の示し方について

1 市町村別健康寿命等について

現行計画において、介護保険の介護情報(要介護2～5の認定者数)と人口、死亡数を基本情報として「日常生活活動動作が自立している期間の平均」として次の事項を算定、情報提供。

市町村別平均余命(平均寿命)・健康な期間の平均・不健康な期間の平均

2 前回計画改定時(平成 29 年)と今回(R5)との比較

(1)不健康な期間(年)

男性	R5	平均余命に	H29	平均余命に	H29-R5
		占める割合		占める割合	
平均値	1.22	1.51	1.27	1.59	▲0.05
中央値	1.20	1.50	1.27	1.59	▲0.07
最小値	0.12	0.17	0.38	0.48	▲0.27
最大値	2.08	2.50	2.08	2.56	± 0

女性	R5	平均余命に	H29	平均余命に占	H29-R5
		占める割合		める割合	
平均値	2.76	3.18	3.05	3.52	▲0.29
中央値	2.77	3.20	3.09	3.52	▲0.32
最小値	0.34	0.39	0.88	1.07	▲0.54
最大値	4.93	5.32	6.48	6.61	▲2.09

※ 不健康な期間は、男性では 1.27 年から 1.22 年に、女性では 3.05 年から 2.76 年に、短縮傾向。

※ 平均余命に占める不健康な期間の割合は、男性では 1.59%から 1.51%に、女性では 3.52%から 3.18%に短縮傾向。

(2)不健康な期間の変化の状況

95%信頼区間を越えて短縮・延伸のあった自治体の状況

性別	変化	自治体数
男性	短縮	11
	延伸	3
女性	短縮	28
	延伸	4

※ 自治体規模により、信頼区間が広く、数値にばらつきが多い。